

# 第1号 ～響の杜～

ご意見・ご要望はこちらに  
お願い致します。  
〒260-0802  
千葉県千葉市中央区川戸町 92-1  
TEL 043-310-6001

## 園長のつぶやき

児童養護施設の「養育」って・・・

園長 渡部靖久

「愛着障害」という言葉をよく耳にします。そして私たちは「愛着形成」を試みています。

1対1の関係から。何気ない日々の日常の営みを通して・・・

ところがこれが一番難しいのです。疎外感、自己喪失感、不信感でいっぱいの子もたちの言動に振り回され、

職員はやがて燃え尽きてしまいます。この、「あたりまえの生活」、「何気ない日々の日常の営み」って何だろう・・・

私たちは子どもたちと死ぬまで関わり続けることは難しいです。

家族、親戚とは違います。限界があり、仕事上での支援です。

なかには家族同様に繋がりをもち続けられる方もいますが、私にはできません。

この出会いの中で、この暮らしの中で、私たちに確実にできることは何だろう・・・

「あたりまえの生活」、「何気ない日々の日常の営み」という曖昧な言葉ではなく、

仕事として、響の杜学園の養育、方針をしっかりと明確にしてみました。

それは、「社会で人の役に立ち、働ける子に育てよう!」です。

そのために5つの約束を作りました。

1、早寝早起きをして、規則正しい生活を送ること

2、挨拶、礼儀、マナーを身につけると

3、他人を思いやりながら、自分の夢に向かって全力で生きること

4、一生懸命、勉強すること

5、質素節約すること(飾り気がなく、物を大切にすること)

そして、「ありがとう」「ごめんなきい」が素直に言える子に。

これが施設の風土、文化になるように、職員自らがモデルとなり、チームで実践してきました。

わかりやすく具体的に、「できたね」を増やしてあげ、一緒に喜び合いたいです。

先日、地域のお母さん方と一緒に子育てを考える勉強会をしました。

施設での生活を知ってもらうために、日常の様子を見てもらいました。

意外なことに、「うちの家庭より子どもと向きあっている」「子どもって自分で

きることがこんなにあるんだ」「子育ての

参考にしたい」「うちの家庭とあまり変わらない」等々。

響の杜学園の「養育」が、地域の家庭の養育モデルとなるよう、私たちは日々専門性を磨いていくと共に、地域のお母さん方と一緒に子育てを楽しんでいけたらなと思いました。

## 春の全体外出(ふれあいの春)

今年度が始まり、初めての全体行事。地域の方々の御協力の下、素晴らしい行事となりました。入所直後の児童にコメントを貰いました。

K・M

春の全体外出では、リーダーという大事な役割をやらせてもらいました。チームをまとめるのは大変だったけど、すごくやりがいがありました。

午前中はウォークラリーをしました。川戸を歩いて、校長先生や自治会長さん、福寿院さん、Kマートさんやカラカマ工務店さんなど、たくさんの人たちと会って、挨拶をしてスタンプを押してもらいました。

地域の人たちが自分たちのために協力してくれて、とても嬉しかったです。それに応えることが出来る様に、大きな声で挨拶をしました。

午後はバーベキューをやりました。バーベキューでは、自分は火をつける係をやり

ました。熱かったりけむりでむせたりする

こともあったけど、みんなが楽しめたから良かったです。自分は響に来て間もないけど、地域の事やみんなの事が知れて、すごくいい全体外出になりました。



## 青葉の森リレーマラソン

5月に開催された青葉の森リレーマラソンに児童5名、職員5名が参加させて頂きました。昨年度よりもタイムを縮めようと、一生懸命練習し昨年度よりも早いタイムでゴールすることが出来ました。

A・K

ぼくは青葉の森リレーマラソンにでて、みんなが1人ずつ走って、みんなが1人1人をおうえんしていて、すごいなと思いました。ぼくもみんなとおなじようにおうえんしたけど、たまにおうえんできないところがあったから、もしもつぎもでられたら、ぼくが一ばんさいしょにおうえんをして、みんなにまけない声でみんなをおうえんして、また同じメンバーでがんばりたいと思いました。そしてこのメンバーならもつといいタイム、いいじゅんいを出せると思いました。



## 夏のキャンプ(協力の夏)

響の杜学園三大自然の一つ、今年の夏のキャンプのテーマは協力の夏。言葉の通り全員で協力した2日間でした。今年度行事系のリーダーとして中心に動いた職員にもコメントを貰いました。職員にとっても、大きく成長できたキャンプとなりました。

心理療法士 鈴木郷

平成29年7月31日～8月1日、1泊2日で南房総市の大房岬自然公園(南房総市)にキャンプに行ってきました。キャンプを通して、忍耐力をつけ、助け合うこととの大切さを知り、達成感を味わうことと目的としています。テーマは、「協力の夏」。幼児から高校生まで縦割りで6班に分かれて、グループで活動します。

1日目は、ウォーキングラリー。小さい子のペースに合わせて、お互いに声をかけながら公園内のチェックポイントをまわります。夕食はカレー。各グループでオリジナルのカレーを作りました。シーフード、夏野菜、チーズにコーン、スナック菓子をを入れるグループもありました。そして、夜はキャンプファイヤー。響の杜のキャンプのメインイベントです。楽しく歌って踊った後、皆の前で自分の思いを語ります。職員も含め約60人。1時間半、静かに話を聴きます。気持ちが高まり、涙があふれる場面もありました。

2日目は、海で思い切り遊び、天気が怪しかったため、早め早めに切り上げて、昼過ぎには帰宅。ちやうど帰りの道中で雨になりました。天気になんとか恵まれたキャンプ。1人1人が目的を達成したキャンプになったのではないのでしょうか。



中学三年生で実行委員を務めた児童にコメントを貰いました。受験生でありながら熱心にキャンプに取り組み、素晴らしいチームワークを見せてくれました。

S・A

私は今回のキャンプでリーダーと実行委員をやりました。今年のキャンプのテーマは「協力の夏」だったので、協力しないと出来ない問題やミッションがありました。ウォーキングラリーでは暑い中、みんなが協力しながらヒントを探したり、そのヒントを元に園長先生からのクイズを解いたりしました。答えは「協力」でした。さらにカレー作りでは、各班で選んだ食材を入れ、オリジナルカレーを作りました。キャンプファイヤーではひとりひとりの思いをみんな

に伝え、今までの素直な気持ち伝える事が出来ました。2日目も各班での朝食作りや海水浴をしました。楽しかったです。私は今年で3回目のキャンプになります。まだまだリーダーとして頼りないところがあり、みんなに頼ってしまうところがあります。来年は高校生になるので、今の自分より成長してみんなから頼ってもらえるようになりたいです。



### 響の杜球技大会

夏休み期間中、男子は野球、女子はバスケットをして心と身体を鍛えました。夏休み最終日、練習の集大成として職員と試合を行い、野球は3連覇ならず引き分け、バスケットは3年目にして念願の優勝を飾ることが出来ました。それぞれのキャプテンからコメントを貰いました。

T・R

ぼくは今まで、みんなといっしょに野球の練習をたくさん行ってきました。ランニ

ングもたくさんやりました。ぼくはランニングではみんなにおよばなかったです。そのかわりぼくは試合でがんばりました。ピッチャーとしてたくさん投げました。でも結果は引き分けでした。なぜかというところ、自分たちは野球でも生活でも、一つになれなかったからだと思います。今度からは野球も生活もいっしょなので、みんなのモデルになるやさしい人になりたいです。



E・A

私は球技大会に向けてバスケットを頑張りました。練習はとても過酷でしたが、なんとかそれを乗り越えることができました。私はキャプテンとしてみんなをまとめられるように頑張りましたが、人をまとめるのが苦手なので、まだまだ足りない所もありました。それでもキャプテンに選ばれたからには、しっかりと頑張ろうと思いました。バスケットは一人では出来ないスポーツなので、大切な仲間と協力してプレイすることが大事だと思いました。

最後に私が思ったことは、去年は優勝できなかったけれど、今年はみんな力で力を合わせて協力することが出来たから、優勝できたんじゃないかと思いました。

地域の方々やボランティアの方々の御協力の下、児童達は貴重な経験をすることが出来ております。日々響の杜学園のためにお力添えを頂き、誠にありがとうございます。たくさんの方々の事柄から、少しではありますが、子ども達にコメントを貰いました。

### 釣

N・W

私は6月11日に行って来ました。つりは元々私の趣味だったので、やり方をほとんど知っていましたが、久しぶりに行ったので分からない事もあって、地域の人に教えてもらいました。いわしを2匹とあじを1匹取りました。そして響に戻ってきてから調理もしました。私は魚をさばきました。地域の人に「魚をさばくのが上手だね。」と言われてとってもうれしかったです。そしてみんなで楽しく魚を食べました。

こういう経験はなかなか出来ないの、いい機会になりました。つりを企画してくれた地域の人やその企画に協力してくれた先生たちに感謝の心を忘れないで行動ができたのではないかなと感じました。とっても楽しく過ごせた一日でした。

### ボランティアさんとの交流会

N・M

おおいっぱいで、やきそばがおいしくできていました。

ごはんおいしかったです。ありがとうございます。ございました。

T・S・P

ばーベきゅーをぼらんていあさんとやりました。やきにくがおいしかったです。やきそばをたべました。

かつたらなまえをこうかんするげーむをやりました。ぼくのなまえをおしえました。ぼくもおしえてもらえました。たのしかったです。

### りべるたすさん納涼祭

E・M

8月18日、りべるたすさんののうりょうさいにいきました。くじでかつこいいボールペンをもらいました。うれしかったです。ほかにもわなげやぴんぼーるをしました。たのしかったです。

またらいねんもいきたいです。ありがとうございます。

### いちえん会さんの夏祭り

T・M

夏祭り当日の午前中はすごく楽しかったです。つばいでした。午後になっていちえん会さんがきて、髪の毛をかわいくしてくれたり、ゆかたを着せてくれたりしてみんなとてもかわいく変身しました。

いよいよ夏祭りがスタートして、最初はみんなで流しそうめんをしました。麺がも

つちりしていてすごくおいしかったです。食べ終わった後は、お肉を食べたりゲームをしたりしてすごく楽しめました。夜はビッグ大会でおかしをもらえて嬉しかったです。フィナーレは花火です。すごくキレイで感動しました。

私は来年高校生になるので、部活やバイトで参加できないかも知れません。今年の夏祭りを胸にがんばっていききたいです。

### HPの紹介

ともに育つ会のHPにて、響の杜学園の行事の様子やお知らせなどが掲載されています。ぜひご覧になってください。



### お礼

響の杜開園以来、たくさんの方々に来園して頂きました。また、数々の寄贈もあり心からお礼を申し上げます。皆様の温かい贈り物を身体と心で受け止め、子ども達は感謝の気持ちを忘れる事なく日々生活しております。

本来ならば、お名前を掲載して感謝申し上げます。上げたいところですが、ご迷惑にならないよう差し控えさせて頂く事をお許し下さい。

### 編集後記



初秋を迎え、朝夕はだいぶしのぎやすくなつてまいりました。この夏は昨年度以上に子ども達の頑張りや成長が見られ、多くの元氣と感動をもらうことができました。また行事を通して、様々な多くの方々への感謝を感じることができ、改めて人と人とのふれあいの暖かさを実感しました。この地域に育ててもらい、子どもたちも私たち職員もとても幸せに思います。今後ともよろしくお願い致します。

広報誌ですが、職員の手作りにて作成しております。不備がございましたら申し訳ございません。今後ともよろしくお願い致します。

千葉みらい響の杜学園 広報委員会

編集長 三好 由香子

広報委員

渡邊 琴美 塚越 理恵 川名菜由乃

平成29年度 9月15日